

令和6年度イベント・グループ活動募集・実施状況報告（R7.1.31現在）

1 応募状況

問合せ件数 20件			
問合せのみ 6件	応募件数 14件		
	実施済件数	実施予定件数	中止延期件数
	9件	2件	3件

イベントの広報手段

- ・記者発表
- ・HP
- ・チラシ
- ・イベント情報サイト
- ・SNS（公園及び園芸公園協会）

No.	イベント・企画	現時点の方針	問合わせ	開催(予定)日	イベントの種類	予定参加人数	備考
1	西播高等学校駅伝競走大会	実施予定	R5.8	R7.2.16(日)	自主イベント	約1,000人	赤穂海浜公園で初開催。
2	第5回赤穂塩まつり	実施済	R6.3	R6.4.29	自主イベント	約200人	
3	グラウンドゴルフ大会	実施済	R6.3月中旬	R6.5.26	自主イベント	300人	尾崎地区まちづくり連絡協議会
4	AKBえん結び交流事業	問合せのみ	R6.4月下旬	秋～冬	集客イベント	—	市内事業者 予算及び日程調整が難しく、中止
5	第6回赤穂塩まつり	実施済	R6.5月中旬	R6.8.18	自主イベント	約500人	
6	スカイランタン	中止	R6.6月上旬	R6.11	—	実施数200個程度	LEDライトを使用し、ヘリウムガスを入れて、飛んでいかにように紐をつけて上げる。
7	キッチンカー出店	問合せのみ	R6.6月上旬	イベント時	集客イベント	—	イベント時に主催者が募集している旨を伝える。
8	AKO CRAFT ARTS (ハトメイト&音楽live&グルメ)	実施済	R6.6月上旬	R6.9/15(日)、 16(月・祝)	集客イベント	約4,000人 (2日間延)	ハンドメイド販売とアーティストのステージ、飲食ブースなど
9	第2回わん博	実施済	R6.6月上旬	R6.11.17	集客イベント	約12,000人	イヌを中心としたペット関連グッズとフォトスポット、キッチンカーなど
10	わくわくふわふわパーク	実施済	R6.6月中旬	R6.11.2～11.4	集客イベント	延べ約2,000人	ふわふわ遊具を10基設置し、フリーパス方式で遊んでもらう。
11	ウェディングフォトのため	実施済	R6.6月下旬	R6.7.7	自主イベント	新郎新婦を含む5名	個人のウェディングフォト撮影
12	MVの撮影	問合せのみ	R6.7月上旬	R6.7.27	自主(撮影)	—	他の候補地で撮影することとなった。
13	自主映画撮影	問合せのみ	R6.7月中旬	—	—	—	京都の学生で、自主映画の撮影可否の問合せ。内容を教えてほしいと伝えたが、その後、連絡無し。
14	ボーイスカウト西播地区カブラリー	実施済	R6.8月下旬	R6.11.10	自主イベント	80人	園内スタンプラリー、散策など
15	小惑星による恒星食の観測	実施済	R6.10.25	R6.11.16	自主活動	5人程度	九州工業大学
16	SNS 個人撮影	中止	R6.11.15	R6.11.26	自主活動	6人	プチブラロード撮影
17	企業WEBカタログ撮影	延期	R6.11.19	未定	集客	約15人	ランニングやヨガシーンの写真、動画撮影
18	バイクのオフ会	問合せのみ	R7.1.13	未定	自主活動	約1,000人	駐車場を貸切りたいとのことで問合せあり。貸切りは出来ない旨を連絡。
19	姫路SHIRASAGI まつり	問合せのみ	R7.1.16	未定	集客	未定	姫路などでもイベントを開催。一度、公園の下見に来る予定。
20	日本遺産こども教室「赤穂の塩づくりを学ぶウォークラリー」	実施予定	R7.1.27	R7.3.1	集客	小学生 30名	かつて塩田であった赤穂海浜公園周辺において、クイズを解きながら赤穂の塩づくりの歴史や日本遺産について学ぶウォークラリーを開催する。



開催報告

兵庫県では、障がいを持つ子どもや外国籍の子どもなど、多様なバックグラウンドを持つ子どもたちが、共に楽しめるインクルーシブ（包括的）な遊び場づくりの実現に向けて、県立都市公園で実施される社会実験として、赤穂海浜公園「インクルーシブ・プレーパーク」を、兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科の嶽山准教授と連携して実施しています。

この社会実験は、令和5年度から2か年にわたり実施するもので、地域の多様な主体と連携した運営体制づくりや、公園コミュニティの形成をめざしており、関西福祉学大学と赤穂高等学校の学生、市民の方々に、プレーリーダーとして参画していただいています。令和6年度は下記のとおり3回開催しました。

■実施場所

赤穂海浜公園 県民の森



■開催概要

- 第1回 R6年11月24日（日）参加者39名、スタッフ11名 計 50名
 第2回 R6年11月30日（土）参加者64名、スタッフ27名 計 91名
 第3回 R6年12月7日（土）参加者69名、スタッフ40名 計 109名
 いずれも 12:30～15:30（開催時間内の何時来ても何時帰って良い）
 参加費無料（参加者は領収証と引き換えに駐車場無料）

■当日の様子



ロープ渡り



カブトムシの幼虫探し



クラフト



落ち葉プール

第1回うみの会議を開催しました！

赤穂海浜公園でやってみたいことや、公園の魅力づくりを考え、みんなでやってみる場「うみの会議」の第1回を開催しました。

第1回は、赤穂海浜公園でやってみたいことなどの話合いと、特定非営利活動法人赤穂里うみカヤックスさんからの提案企画「アマモの種まき体験」を実践しました。

第1回うみの会議

【日時】 令和6年9月29日(日)13:30~14:30

【場所】 赤穂海浜公園 海洋科学館前、水尾橋

【参加者】 23名

【内容】 ●アマモの種まき体験

(協力:特定非営利活動法人赤穂里うみカヤックス)

●話合い「今後やってみたいことなど」



アマモの種まき体験

海水をきれいにしてくれる海草「アマモ」の種が入った団子をつくって、海湖(湖の水は実は海水！)に投げ入れました。



アマモの種を
スプーンですくって
団子の中へ！



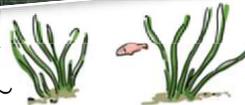
水に溶ける布で
包むと…
タネ団子が
完成！



種まきのコツは、
アマモのタネ団子を
かいっぱい遠くへ… 投げる！！



アマモの芽が
でますように～



話合い「今後やってみたいことなど」

今後やってみたいことや、うみの会議にお誘いした人などを話合いました。

～ 参加者からの主な意見・アイデア ～

●今後やってみたいこと

「いきなりやってみたいことを考えるのは、ハードルが高い」

「既に予定されている公園イベントについて、どんなプラスアルファができるかを考えるところから始めてはどうか」

「高校生や大学生がやってみたいことが、実現できたらいいのではないか」

「プレーパークやカエルの仮装など、既にどんなことができているかを紹介してはどうか」

●うみの会議にお誘いたい人

- ・やりたいことがある人
- ・学生、若者
- ・紙芝居など特技を持っておられる赤穂の有名人
- ・子育て世代 など



チェアリング&うみの会議を開催！

アウトドア用のイスを持ってきて、好きな場所で楽しむチェアリングをやってみました。

木の下にイスを持ち寄り、ホットドリンクを片手に、赤穂海浜公園でやってみたいことや、一緒に楽しむ仲間づくりの企画を考えました。

チェアリング&第2回うみの会議

【日時】令和6年11月24日(日)11:00~15:00

【場所】赤穂海浜公園 県民の森

【参加者】10名

【内容】●チェアリング
●話し合い「今後やってみたいことなど」

※うみの会議は、赤穂海浜公園でやってみたいことや、公園の魅力づくりを考え、みんなで試しにやってみる、出入り自由な自由参加の集まりです。



チェアリング

自分のイスを持ってきて、思い思いの場所ですぐ「チェアリング」を楽しむ企画を実践しました。今回はお試しに、貸イス、貸本、ホットドリンクも用意してみました。



子どもはプレーパーク（同日開催）、親はチェアリングを楽しまれていました！

公園でやってみたいことにシールを貼ってもらうアンケートも実施しました！



【投票結果】

- 1位「虫やカニをとる」（8票）
- 2位「プレーパークや森あそび」（6票）
- 3位「ボートやカヤック」（5票）
- 4位「ボールあそび」、「工作・クラフト」（4票）
- 5位「お花見やピクニック」、「手持ち花火」（3票）
- 6位「自然観察」、「海や湖をながめてくつろぐ」（1票）

話し合い「今後やってみたいことなど」

今後やってみたいことや、うみの会議の仲間づくりについて話し合いました。

～ 参加者からの主な意見・アイデア ～

●今後やってみたいこと

- ・広場で寝転がる、ヨガ、ボールあそび、段ボール遊びなど
- ・子どもたちにスポーツを教える
- ・子どもらが園内の植物を楽しめるマップづくり
- ・親子防災のイベント
- ・火をかこんで話すなど
- ・管理で伐採した木の活用した、シイタケづくりや鳥の巣箱づくりなど
- ・野草やドングリを食べたり、ヤマモモでジャムをつくったり、園内の食べられる植物を楽しむこと
- ・歩きながら楽しむこと

●うみの会議の仲間づくり

- ・ボランティアをしませんか？という呼びかけだと参加しやすいのではないかと
- ・例えば、ヨガをやる人や、プレーパークと一緒に何かしたい人を募集するなど、テーマを決めて呼び掛けてはどうか
- ・例えば、1時間だけヨガ体験をするなど、お試して公園を使ってもらえるような呼びかけをしてはどうか

「（仮称）青空ひろばで遊ぼう」企画誕生！

話し合いの最後に、青空広場を楽しむ遊びや体験を募集し、桜の季節にやってみよう！という企画が生まれました。みんなで遊みましょう♪

兵庫県立赤穂海浜公園

いっしょに
楽しもう！

青空広場で あそぼう！

幼児～低学年編

遊び・体験プログラムブース & ボランティア **大募集！**

青空が広がる芝生広場で、幼児から小学校低学年くらいのお子さまを対象とした「あそび、体験プログラムブース」と当日、子どもたちの遊びをサポートしてくれるボランティアの方を募集します！

応募方法についてはウラ面をご覧ください

■「青空ひろばで遊ぼう」の内容

- ①開催日時 2025年4月5日(土)11時～15時 ※雨天中止
- ②開催場所 赤穂海浜公園 青空広場
- ③内容(予定) 親子ヨガ体験、カヤック試乗体験(動きません)、シャボン玉あそび、大きな風船あそびのほか、みなさまから応募のあったプログラムと一緒に、みんなでつくってみんなで楽しむイベントです。 赤穂海浜公園管理「うみの会議」企画(※)

※「うみの会議」は、赤穂海浜公園でやってみたいことや、公園の魅力づくりを考え、みんなで試しにやってみる、参加自由な集まりです。

■応募方法・条件等

遊び・体験プログラム

- ・青空広場を使った、小学校低学年未満の子どもたちを対象とした遊びや体験のプログラムブースを募集します。
- ・プログラムは、来園者が基本的に無料で参加できるものとしてください(材料費など実費徴収は可)。

【応募条件】

- ・必要な道具、材料を自分で用意し、搬入出ができること
- ・飲食、物販の一般応募はできません
- ・公序良俗に反しない内容であること
- ・内容によっては、各自で保険加入や届出等をお願いする場合があります

【応募方法】

下記QRコードのイベントページにアクセスして頂きお申込みフォームをご利用いただくか、①～⑥までの内容について、メールまたは赤穂海浜公園管理事務所窓口で直接お申込みください。

- ①お申込者様のお名前
- ②ご連絡先(メールアドレス、電話番号)
- ③ご希望の時間帯
(例:11時～12時の1時間 など)
- ④遊び・体験プログラムの名称
(例:青空ヨガ体験、ミニゲーム、など)
- ⑤遊び・体験プログラムの内容
- ⑥実施する面積(20m×25mなど)

当日ボランティア

- ・「青空ひろばで遊ぼう」の当日の運営を一緒にしていただけるボランティアを募集します。
- ・当日の準備や片づけ、受付、参加者の見守りなどをさせていただきます。

【応募条件】

- ・下記内容例のいずれかの手伝いが可能であること

〔内容例〕

- ・運営のお手伝い(準備、片付け)
- ・各プログラムの補助(参加者の見守りなど)
- ・各プログラムの記録用写真撮影

など

【応募方法】

下記QRコードのイベントページにアクセスして頂きお申込みフォームをご利用いただくか、①～④までの内容について、メールまたは赤穂海浜公園管理事務所窓口で直接お申込みください。

- ①お申込者様のお名前
- ②ご連絡先(メールアドレス、電話番号)
- ③ご希望の時間帯

〔例〕

1日(10:00～15:30)、午前(10:00～12:30)、午後(12:30～15:30) など

※少し遅れる、早めに帰りたいなど調整は可能

- ④ご友人やご家族と参加される場合の合計参加人数
- ⑤ご希望のお手伝い内容(任意)

■応募から当日までのスケジュール

2025年2月21日(金) 応募締め切り

- | | |
|-----------|-----------------------------|
| 2月下旬頃 | 応募いただいたプログラムの内容等確認、実施可否のご連絡 |
| 3月上旬～中旬 | 事務局から応募者へ、当日の受付方法や流れのご連絡 |
| 4月4日(金)午後 | 雨天中止判断 |
| 4月5日(土) | 「青空ひろばであそぼう！」開催 ※雨天時は中止 |

■お申込み方法・お問い合わせ先

公益財団法人 兵庫県園芸・公園協会

赤穂海浜公園管理事務所

〒678-0215 赤穂市御崎1857-5

[TEL]0791-45-0800 [FAX]0791-45-0183

[Email]info_ako@hyogopark.com



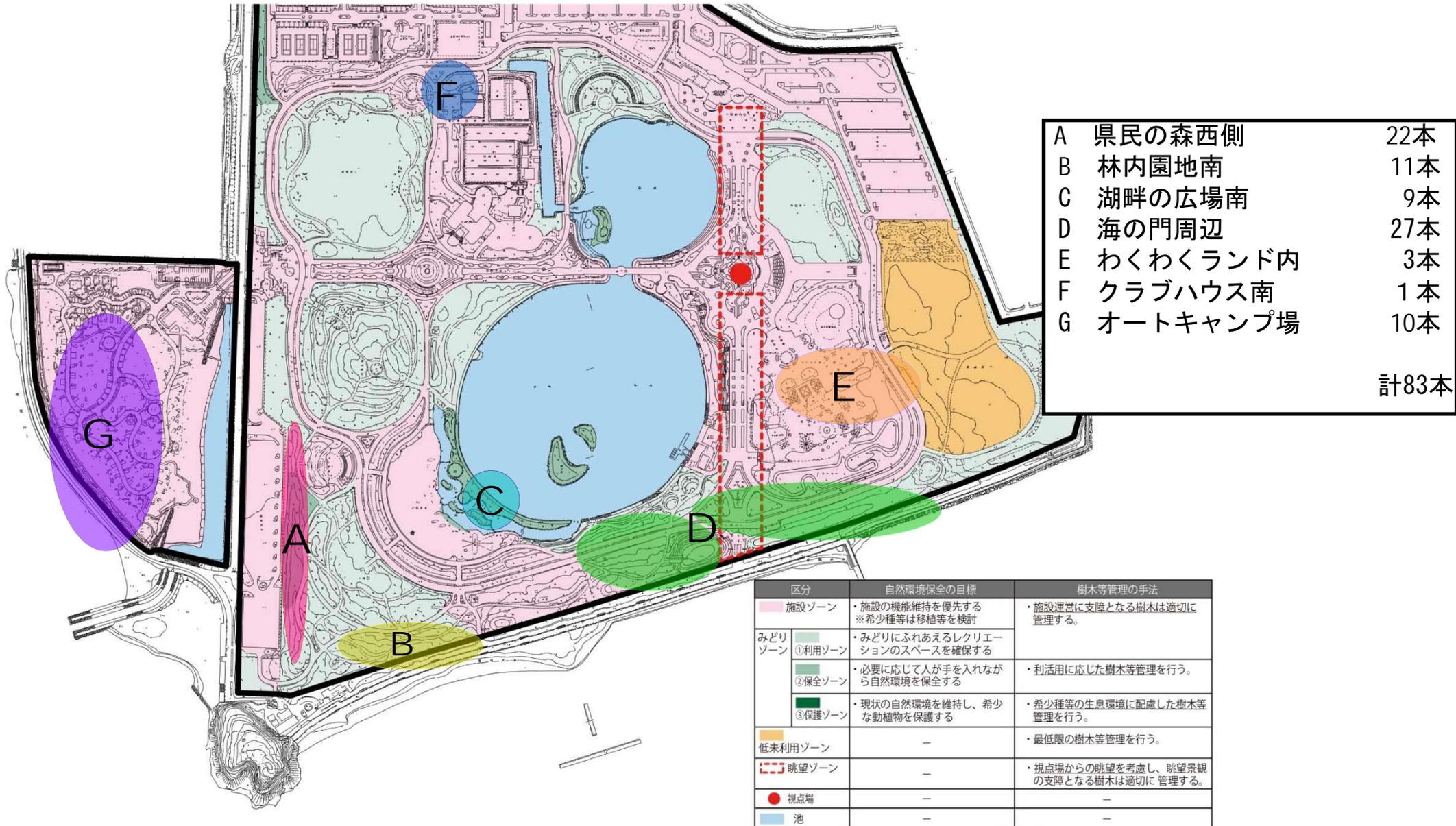
イベントページ



お申込みフォーム

枯松の緊急伐採

令和6年9月、松保護士による調査の結果、松くい虫（マツノザイセンチュウ）が確認されましたので、症状の見られる枯松を、カミキリムシ（センチュウを媒介する虫）が羽化する4月頃までに緊急伐採します。

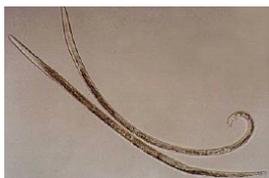


区分	自然環境保全の目標	樹木等管理の手法
施設ゾーン	・施設の機能維持を優先する ※希少種等は移植等を検討	・施設運営に支障となる樹木は適切に管理する。
みどりゾーン	①利用ゾーン	・みどりにふれあえるレクリエーションのスペースを確保する
	②保全ゾーン	・必要に応じて人が手を入れながら自然環境を保全する
	③保護ゾーン	・現状の自然環境を維持し、希少な動植物を保護する
低未利用ゾーン	-	・最低限の樹木等管理を行う。
眺望ゾーン	-	・視点場からの眺望を考慮し、眺望景観の支障となる樹木は適切に管理する。
● 視点場	-	-
池	-	-

※保全ゾーンは必要に応じて人が手を入れながら自然環境を保全するゾーン、保護ゾーンは現状の環境を維持し、希少な動植物を保護するゾーンとする。

松くい虫被害の発生メカニズム

- マツノザイセンチュウ(線虫)がマツの樹体内で活動することにより、通水阻害を起こしてマツが衰弱・枯死。
- 衰弱・枯死したマツにマツノマダラカミキリ(カミキリ)が産卵。羽化した新成虫が線虫を体内に入れて別の健全なマツに移動し、その若枝を食べる際に線虫が樹体内に侵入することで、周囲に被害が拡大。



1mm
マツノザイセンチュウ

春



カミキリ成虫が若枝の皮を食べる(後食)時に、線虫がマツの樹体内に侵入



マツの枝の皮を食べる成虫

夏



樹体内で線虫が増殖し、マツが衰弱

冬



ふ化した幼虫は樹皮下で成長し、成熟した幼虫が材内の蛹室で越冬

秋



夏~秋にかけて衰弱したマツにカミキリが産卵



2.5cm

マツノマダラカミキリ

5月~7月に羽化したカミキリが線虫を体内に入れて樹体内から脱出

注1) 発生メカニズムについて、被害の発生時期などは地域の気候等によって異なるため、おおよその季節を記載している。
注2) 「カミキリ」とは「マツノマダラカミキリ」を、「線虫」とは「マツノザイセンチュウ」のことをそれぞれ指す。

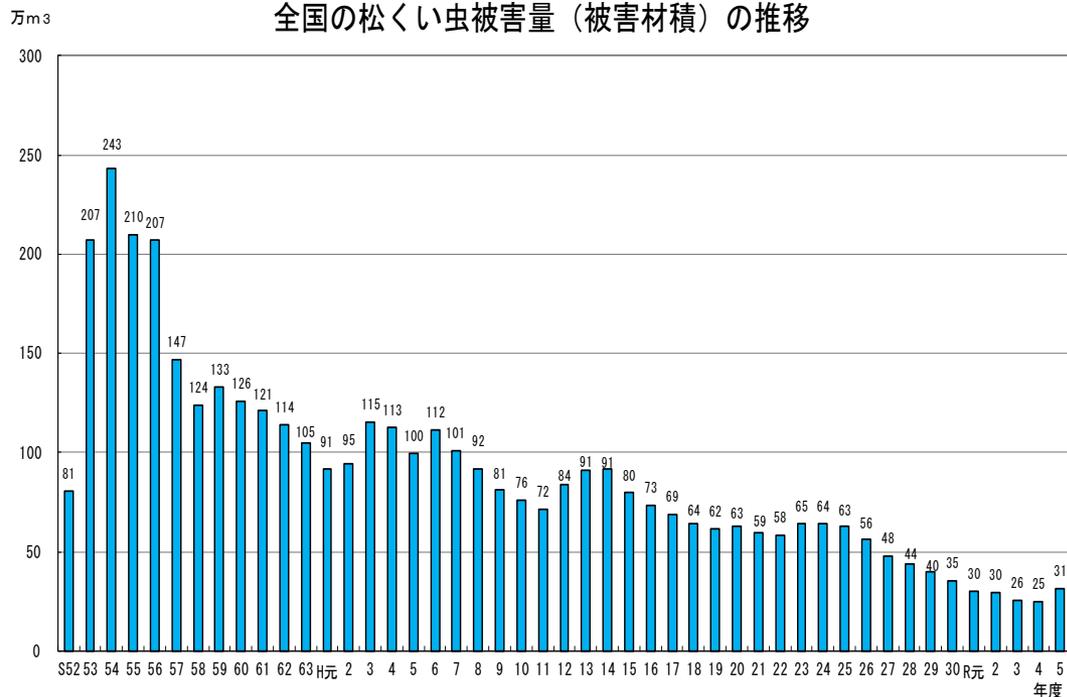
松くい虫被害について

松くい虫被害の現状

- 松くい虫被害は我が国最大の森林病虫害であり、全国の被害量は近年減少傾向であったが、令和5（2023）年度は前年度比127%の約31万 m^3 で12年ぶりに増加した。
- 令和5（2023）年度までに被害が発生したのは、北海道を除く46都府県であり、そのうち前年度から被害が増加したのは23府県。

○全国の松くい虫被害量（被害材積）の推移

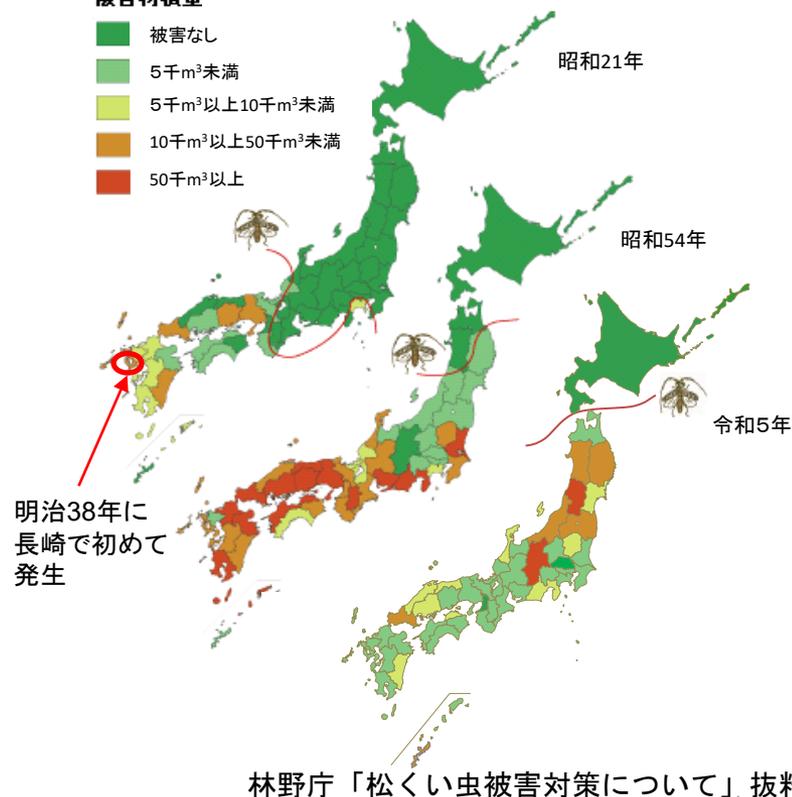
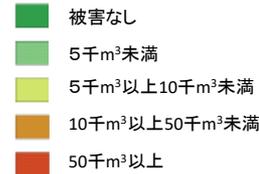
全国の松くい虫被害量（被害材積）の推移



注：都道府県等からの報告による。民有林及び国有林の被害量の合計。
四捨五入により、都道府県別の被害量の合計と一致しない場合がある。

○松くい虫被害の推移

被害材積量



R7年度工事予定

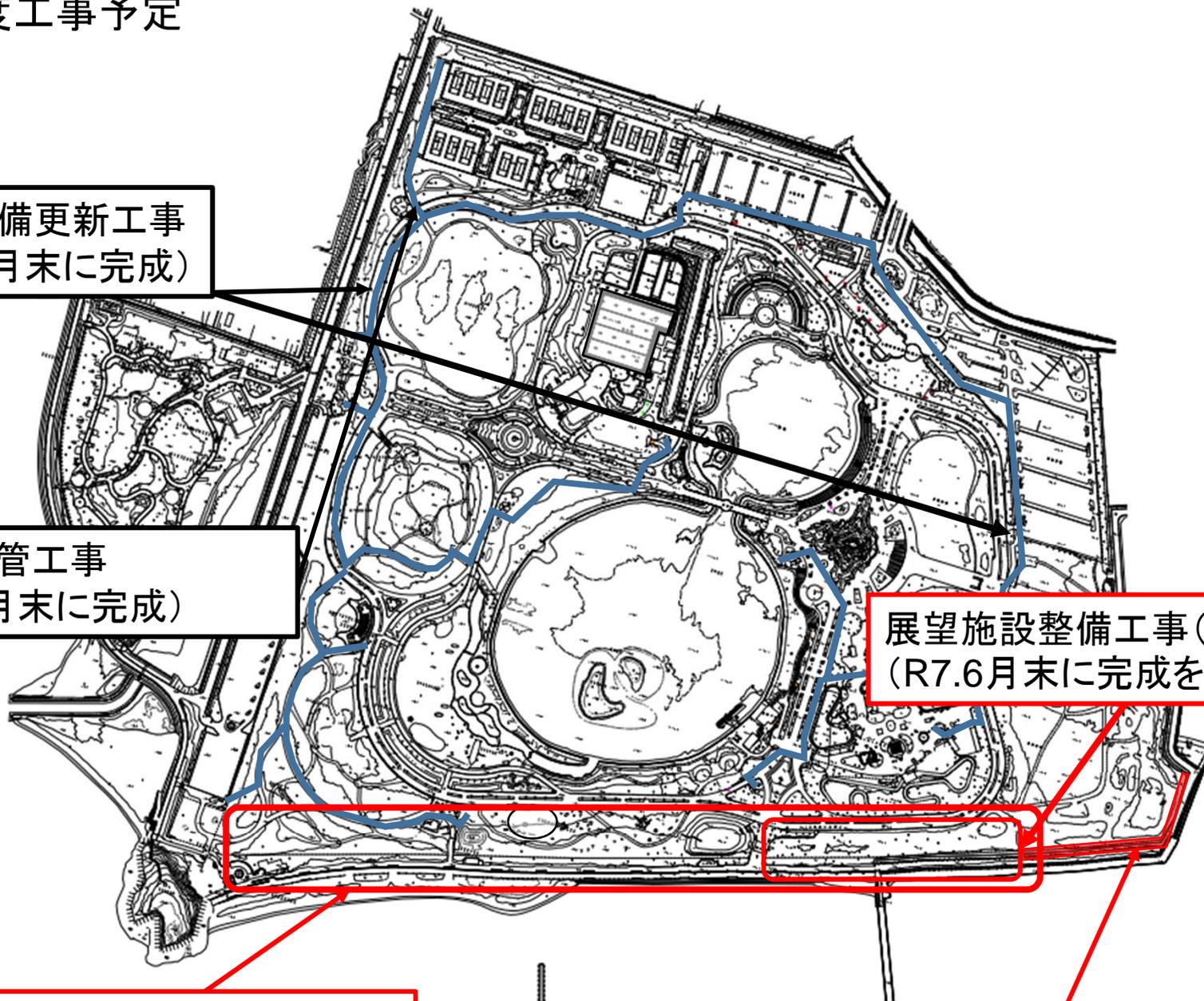
電気設備更新工事
(R6.9月末に完成)

電気配管工事
(R6.8月末に完成)

展望施設整備工事(その1)
(R7.6月末に完成を予定)

みどりの展望帯詳細設計業務
(R7.3月に完成を予定)

展望施設整備工事(その1)柵撤去
(R7.6月末に完成を予定)



完成報告箇所

電気配管工事(整備中)



電気配管工事(整備後)



電気設備更新工事(整備中)



電気設備更新工事(整備後)



R7年度工事予定箇所

展望施設整備工事(その1)柵撤去



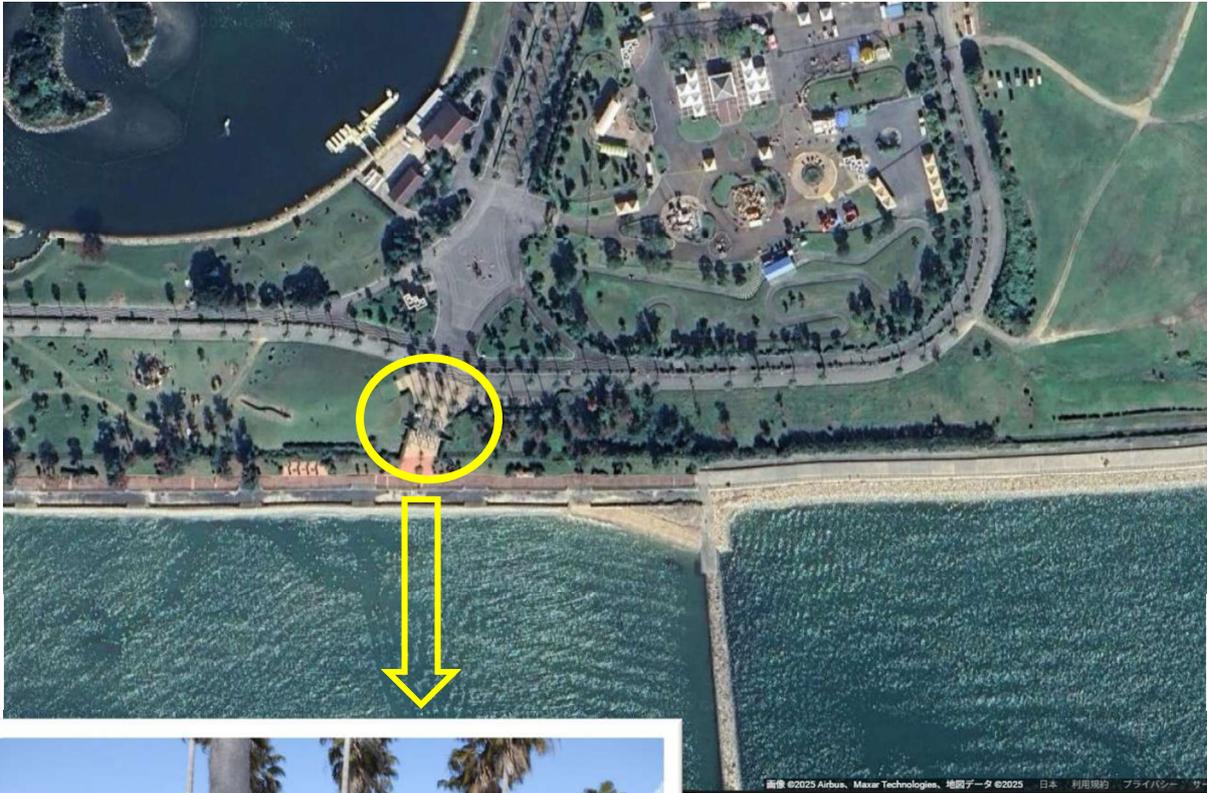
展望施設整備工事(その1)



公園門扉の開放

令和7年4月1日より「海の門」を開放します。

自転車の乗り入れなどが予想されるため、注意喚起の表示をします。



海側から見た「海の門」

赤穂海浜公園 指定管理者候補者の選定

趣旨

赤穂海浜公園の魅力向上を目的とした民間ノウハウの積極的な活用のため、**20年間の管理運営**を行う指定管理者候補者を公募で選定した。

指定管理者候補者

5者による共同事業体
※青字は県内企業

しー
Ako汐サイドヴィレッジコンソーシアム

代表企業：（公財）兵庫県園芸・公園協会（県公社）

構成企業：コーエィ（株）（レンタル・イベント業）

（株）三木組（土木・建設業）

くいどうらく（株）（飲食業）

（株）フォーチュンドリーマーズカーニバル

（レジャー施設等運営）

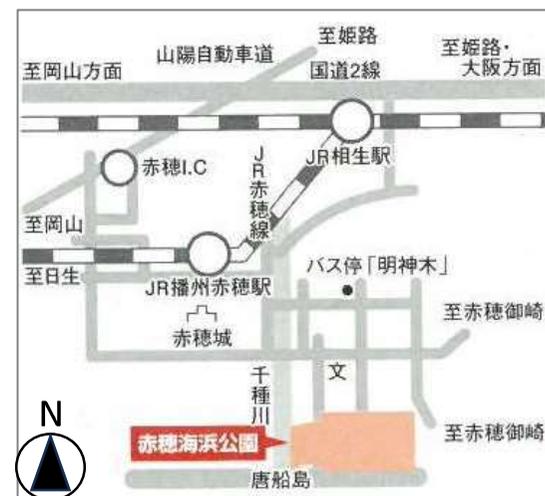
指定管理期間

令和7年4月1日～令和27年3月31日(20年間)

※県内の都市公園で指定管理期間20年で公募したのは初



赤穂海浜公園



位置図

提案概要

指定管理者による投資見込額 約15億円

グランピングの新設（11棟）
コテージの改修（5棟）



観覧車等遊戯施設・海を望むカフェ・ドッグランの新設



グランピング

ボート乗り場改修
(飲食施設改修、
BBQ場新設)

遊戯施設・飲
食施設の改修



観覧車等遊戯施設



海を望むカフェ



ドッグラン・ドッグカフェ

※期間限定でふわふわパーク（秋・冬）、ウォーターパーク（夏）
スケートリンク（冬）の開設。
また、日除場所やベンチの設置 等

- ▶ 地元連携：海洋科学館・塩の国（赤穂市運営）との連携、観光協会や近隣学校等との連携、地元事業者とのイベント実施
- ▶ 今後の手続き：12月に開催予定の県議会に上程予定、議決が得られた場合に正式に指定
- ▶ 整備スケジュール（予定）

	R7～R11年度(1年目～5年目)	R12～R16 年度（6年目～10年目）
自由広場	遊戯施設の新設、ドッグランの新設	海を望むカフェの新設
わくわくランド	飲食施設の改修、新規遊戯施設の設置	既存遊戯施設の改修
オートキャンプ場	グランピングの新設、コテージの改修	
ボート乗り場	飲食施設の改修、BBQ場の新設	